

平成25～27年度

「NIE(教育に新聞を)」実践指定校

年間推進計画

由利本荘市立由利中学校

○NIE指定 日本新聞協会

○由利中学校 NIEのテーマ

主体的に学び 互いに高め合う由利中生
～資料活用能力・思考力・表現力を育むためのNIEの実践～

○NIEとは? Newspaper in Education の略称

学校などで新聞を教材として学ぶ活動を示し、1930年代にアメリカで始まり
ました。日本では1985年の新聞大会で提唱され、89年に学校に新聞を提供する
実践校制度が始まりました。日本新聞協会は、全国で500を超える小・中・高校な
どを実践校に指定し、新聞を一定期間提供しているほか、秋田県では秋田県NIE推
進協議会が独自に実践校を指定しています。

1. 平成25年度(1年目)のNIE推進計画

- 1) 各教科および道徳で、1回以上、新聞を活用した授業を実践する。
 - 道徳授業研究 3学期 1年A組
 - 社会 2学期 2年AB組
 - 技術・家庭 2学期 1年AB組
- 2) 図書室・職員室前に新聞コーナーを設置する。
 - *10月～2月まで 6社の新聞が毎日届く
 - *今週のおすすめ記事
(来年度は、どこかの委員会の仕事に組み入れ実施。)
- 3) 以下の活動を2学期から実施する。
 - ①朝の読書の時間に、コラムを読み感想記入。(週に1回または月に1回程度)
お題作文を書き、新聞の読者欄に投稿。
 - ②朝の短学活や帰りの会で気になる新聞記事ニュース発表
 - ③新聞購読週間を1週間設定し(朝読書の時間)、教師が選んだ新聞記事などを
読み、感想を述べ合うか、書く。
- 4) 学級新聞コンクール(由利中祭)の実施。
 - ・9月4日 秋田魁新報社新聞記者による新聞の作り方講習会実施。
- 5) 総合の調べ学習や各種行事のまとめを新聞で行う。(新聞づくり)
 - ・職場体験、修学旅行、総合、各教科の学習など
 - ・必要に応じて新聞記者の講習を行う。
- 6) NIE全国大会(静岡大会)への参加
 - ・板垣教諭参加 7月25・26日～静岡市で開催
 - ・H27年度の全国大会は秋田市。授業提示が当たる予定。
(公開授業 小学校:秋田市 中学校:由利中 の予定)
- 7) 研究のまとめ
 - ・研究紀要・実践報告書への執筆
 - ・各教科、領域のNIE指導計画の作成

2. 平成26年度（2年目）のNIE推進計画

- 1) 各教科・領域で、1回以上、新聞を活用した授業を公開する。
- 2) 東ブロック授業研究会で新聞を使った授業の事前研究会を行う。
* 来年度の本番の授業者決定。
- 2) 図書室・職員室前に新聞コーナーを設置する。
* 5月～2月まで6社の新聞が毎日届く
* 今週のおすすめ記事 学習委員会担当
各学級の放送委員が週ごとにおすすめ記事を選び、一言コメントを添え掲示
5学級なので、5週に一回仕事がまわってくる。
- 3) 以下の活動を学年で実施する。
 - ①朝の読書の時間に、コラムを読み感想記入。（週に1回または月に1回程度）
お題作文を書き、新聞の読者欄に投稿。
 - ②朝の短学活や帰りの会で気になる新聞記事ニュース発表
 - ③新聞購読週間を1週間設定し（朝読書の時間）、教師が選んだ新聞記事などを
読み、感想を述べ合うか、書く。
- 4) 学級新聞コンクール（由利中祭）の実施。
- 5) 総合の調べ学習や各種行事のまとめを新聞で行う。（新聞づくり）
 - ・ 職場体験、修学旅行、総合、各教科の学習など
 - ・ 5月19日（月）「新聞作成講習会」を行う。
 - ・ 1年生の職場体験で秋田魁新報社の記者体験を組み入れる。
- 6) 「新聞切り抜きコンクール」、「いっしょに読もう！新聞コンクール」への応募
 - ・ 7月22日に秋田魁新報社新聞の職員より「新聞切り抜きコンクール」について説明してもらう。
 - ・ 夏休み中に各自で取り組む。
新聞を購読していない家庭には、学校で新聞を提供する。（切り抜き作品制作日を設定し、学校で制作する）
 - ・ 「いっしょに読もう！新聞コンクール」については社会科で指導する。
興味をもった記事を切り抜き、家族や友だちにも見せて意見を聞いたり、話し合ったりしたうえで、自己の意見や提案・提言を書く。
 - ・ 9月にコンクールへ応募
- 7) 新聞購読調査の実施
 - ・ 5月に各家庭で実施。新聞をとっているか、何新聞なのか、親子での新聞の話題など実態を調査する。
- 8) NIE全国大会（徳島大会）への参加
 - ・ 菅原教諭参加予定 7月31日・8月1日 ～ 徳島市で開催
- 9) 研究のまとめ
 - ・ 研究紀要・実践報告書への執筆
 - ・ 年間指導計画の見直し

3. 平成27年度（3年目）のNIE推進計画

- 1) **事前授業研究会（要請訪問）** を行い本番に向けて準備をする。
各教科で新聞を活用した授業を実践する。
- 2) 本番に向けて準備を行う。（生徒の指導・資料の準備・バスの手配など）
* 引率者等の決定
* 夏休み中なので、市バスで行ける職員は参加（基本全員参加）
- 3) 図書室・職員室前に新聞コーナーを設置する。
* 5月～2月まで6社の新聞が毎日届く
* 今週のおすすめ記事 学習委員会担当
各学級の放送委員が週ごとにおすすめ記事を選び、一言コメントを添え掲示
4学級なので、4週に一回仕事がまわってくる。
- 4) 以下の活動を学年で実施する。
 - ①朝の読書の時間に、コラムを読み感想記入。（週に1回または月に1回程度）
または、お題作文を書き、新聞の読者欄に投稿。
 - ②朝の短学活や帰りの会で気になる新聞記事ニュース発表
 - ③新聞購読週間を1週間設定し（朝読書の時間）、教師が選んだ新聞記事などを
読み、感想を述べ合うか、書く。
- 5) 学級新聞コンクール（由利中祭）の実施。
 - ・ 月 日 秋田魁新報社新聞記者による新聞の作り方講習会実施。
- 6) 総合の調べ学習や各種行事のまとめを新聞で行う。（新聞づくり）
 - ・ 職場体験、修学旅行、総合、各教科の学習など
 - ・ 必要に応じて新聞記者を招き講習を行う。
 - ・ 1年生の職場体験で秋田魁新報社の記者体験を組み入れる。
- 7) **2015 NIE全国大会秋田大会**
 - ・ 月日 2015年7月30日(木)～31日(金)
 - ・ 会場 秋田市にぎわい交流館 の予定
 - ・ 市バスで全職員参加
- 8) 「新聞切り抜きコンクール」、「いっしょに読もう！新聞コンクール」への応募
 - ・ 7月 日にサキガケ新聞の職員より「新聞切り抜きコンクール」について説明
してもらう。
 - ・ 夏休み中に各自で取り組む。
新聞を購読していない家庭には、学校で新聞を提供する。（切り抜き作品制作日
を設定し、学校で制作する）
 - ・ 「いっしょに読もう！新聞コンクール」については社会科で指導する。
興味を持った記事を切り抜き、家族や友だちにも見せて意見を聞いたり、話し合っ
たりしたうえで、自己の意見や提案・提言を書く。
 - ・ 9月にコンクールへ応募
- 9) 新聞購読調査の実施
 - ・ 5月に各家庭で実施。新聞をとっているか、何新聞なのか、親子での新聞の話題
などを調査する。
- 10) 研究のまとめ
 - ・ 研究紀要、実践報告書への執筆